

# R6 やすづか彩とりどり秋祭り ハイキング企画



1 実施日 令和6年10月6日(日)

## 2 行程

9:00	キューピットバレイ センターハウス前駐車場 集合
	バス移動
9:30	野々海池キャンプ場着 ハイキング開始
	信越トレイル第6セクション 8.7 km 支線等 1.5 km 途中昼食
14:30	伏野峠着
	バス移動
15:00	キューピットバレイ着 解散
	ゆきだるま温泉久比岐野入浴券付き。源泉かけ流しの温泉でリフレッシュ

※当日の状況によりコースを変更することがあります。

## 3 ルート図

野々海峠から深坂峠を回り、信越トレイル本線(太線)を伏野峠まで歩きます。

### 【第6セクション】

- 野々海池キャンプ場 (野々海池湿原)
- ↓ 1.5 km
- 深坂峠(本線)
- ↓ 2.1 km
- 野々海峠
- ↓ 4.8 km
- 須川峠
- ↓ 1.8 km
- 伏野峠



## 4 料金と含まれるサービス

料金：1人につき、1,000円（税込）

////////////////////////////////////

- ・ガイド料金  
（信越トレイル公認ガイドがご案内）
- ・バス移動（キューピットバレイ発着）
- ・保険料
- ・ゆきだるま温泉久比岐野入浴券  
※当日または後日でも利用可（期限あり）



信越トレイルから見る菱ヶ岳

**装備リスト!**

トレッキングに出かける前に「忘れ物はないかな?」

アイテム	備 考	チェックリスト
ザック（リュック）	小さくても容量 20～30 リットルくらいが適当。	○
トレッキングシューズ	防水性があり歩きやすいもの。初心者は足首を固定できるハイカット仕様がおすすめ。	○
トレッキングポール	伸縮式、二本一組が安定感がある。	○
信越トレイルオフィシャルマップ	全線が 3 つのマップに分かれていてコース情報の把握にぜひとも必要。防水紙で安心。	○
コンパス	山歩き用のプレート付きタイプが便利。現在位置がわかる GPS も有効。	○
時計	防水タイプのもの。携帯電磁で代用もできる。	○
ヘッドランプ	日没や濃霧時など不測の事態のために不可欠。電池寿命が長く、軽量な LED タイプがおすすめ。	○
帽子	夏は速乾性のあるもの。秋の防寒にはウールなどの暖かい生地のもの。	○
手袋	防寒と手の保護のために。雨が降るような時は防水性が欲しい。	○
上着（アウターウェア）	風を通しづらい素材を使用したジャケットやシェルがおすすめ。	○
中間着（ミドルウェア）	暖かくて軽いフリースやウールの素材などのもの。水を吸うと乾きづらく重くなる綿はNG。	○
下着（アンダーウェア）	吸汗速乾性に優れた素材を選ぶべし。	○
行動食（非常食）	短時間の休憩中に栄養補給できるチョコレートや飴などのお菓子。	○
水筒	夏場は一日2リットルは必要。少し多めの用意がベター。	○
日焼け止め	場所によっては日陰のない所もあるので必需品。こまめに塗り直す。	○
タオル	汗ふきにはもちろん、包帯代わりにもなる。大きめの手ぬぐいやハンダナでも可。	○
ティッシュペーパー	トイレの時も使えるが必ず持ち帰ろう。ロールペーパーも便利。	○
バーナー・ガスストーブ	休憩や食事のときに何かと便利。コーヒーやカップ麺などに。	○
レインウェア	上下セパレートタイプで、透湿性のあるものが蒸れにくい。防寒着としても重宝するので快晴でも持ち歩こう。	○
スパッツ（ゲイター）	足下の防水対策に。泥よけ、砂よけにもなる。	○
ザックカバー	ザックの防水、汚れ防止にもなる。完全防水ではないので、衣類などはさらにポリ袋などに入れて。	○
折りたたみ傘	小雨にあたられたときや、道幅のある林道などであると便利。	○
携帯電話	緊急時の連絡用に。機種や場所で電波状況に違いがあるので事前に確認してあこう。山では電池切れが早いので注意。	○
救急用品	外用薬品や個人の常備薬など。	○
ウェットティッシュ	食事中や緊急時やトイレのときなどに何かと重宝。	○
健康保険証	コピーで可。	○
靴ひも	万が一、靴ひもが切れた場合に、何かを固定するときにも役立つ。	○
鈴	危険時や、緊急時の連絡などに持っていてほしい。特に単独行動の時など。	○
レスキューシート	非常時に体を包み込める保温性の高いシート。	○

協力：滝沢守生（コンサベーション・アライアンス・ジャパン専務員）

○必須品 ○あれば便利

## 5 留意事項

- ・アップダウンの多い山道になります。登山に適した服装、装備をご準備ください。
- ・各自飲料、おやつ類、昼食を用意してください。

### 関田山脈

日本海から 30km、新潟と長野の県境にまたがる関田山脈は、標高 1,000m 前後の山並みが続き、希少な動植物や、原生に近い状態のブナ林を見ることができます。古くから、越後と信濃の物流、交流を支えた峠道がいくつもありました。

### セクション 6

安塚区の伏野峠周辺（信越トレイル・セクション 6）は、関田山脈の中でも積雪量が極めて多く、厳冬の尾根上は 8m もの積雪となるため、根本が大きく湾曲したブナをよく見かけます。稜線付近に湿原が広がる野々海池や西マド湿原には、貴重な植物が自生しています。アップダウンが続くタフな道のりのため、ペース配分には注意が必要！

申込締切 9月20日（金）先着 20人（参加は小学校高学年以上）

申込先 安塚観光協会事務局（NPO 雪のふるさと安塚）へ FAX またはメールで

（代表者氏名・住所・連絡先と、参加者全員のお名前をお知らせください。）

- ・NPO 雪のふるさと安塚 電話 025-592-3880 FAX592-3540  
メール [npozuki@joetsu.jp](mailto:npozuki@joetsu.jp)
- ・浦川原区総合事務所 電話 025-599-2302 FAX599-2225  
メール [uragawara-sangyo@city.joetsu.lg.jp](mailto:uragawara-sangyo@city.joetsu.lg.jp)

ご宿泊は  
安塚観光  
協会の宿  
をご利用  
ください

